

白杵市 施策評価シート

(令和5年度)

評価 担当課	課名 都市デザイン課
-----------	---------------

コード	VI-18-41	施策名	快適な住環境の確保	
まちづくりの 目標	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する
5年後の めざす姿	地域の住環境を悪化させる老朽危険家屋等への適切な対応、空き家の有効活用を行います。民間の既存木造住宅の耐震化の推進や、市営住宅の長寿命化や適正な管理により、災害に強く、安心して生涯を送ることができる住環境の整備をめざします。			
施策の課題	若年層が移住・定住しやすい住環境整備が必要です。また、所有者、相続人、管理者が不明な老朽危険空家の効果的な対応が求められます。家屋の耐震診断及び耐震改修工事の促進していきます。(耐震化率向上)			

<施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次白杵市総合計画 後期基本計画>

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移						
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	空き家バンク登録物件数【累計】	空き家バンク事業登録物件数	目標	件	303	363	423	483	543
			実績	件	243	304	354	392	429
			達成率	%	100.3%	97.5%	92.7%	88.8%	
	老朽危険家屋の除去件数	「白杵市老朽危険家屋等除去促進事業補助金」の除去実績件数	目標	件	46	53	60	104	119
			実績	件	44	57	75	89	99
			達成率	%	123.9%	141.5%	148.3%	95.2%	
	公営住宅長寿命化計画に基づく改修工事を実施した市営住宅の延べ管理戸数の割合【累計】	「白杵市公営住宅等長寿命化計画」に基づく改修実績管理戸数の割合	目標	%	63.0	74.0	82.0	90.0	100.0
			実績	%	59.0	63.0	74.0	85.0	99.6
			達成率	%	100.0%	100.0%	103.7%	110.7%	
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					
指標の 進捗状況	やや遅延	指標の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家相談会の開催により、空き家バンクの登録件数が増えています。 ・老朽危険家屋の除去については、除去に対する支援対策や周辺地域の居住環境の悪化を防ぐため、空き家の適正管理の周知により、増加しています。 ・公営住宅の改修工事については、長寿命化計画に基づき、順調に整備されています。 						
		指標達成に向け今後の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家相談会等を通じて、有効活用できる空き家については、バンク登録のお願いをしていきます。また、周辺環境に悪影響を及ぼす老朽危険家屋の除去については、適正管理のお願いをしつつ、補助制度の周知を行い、除却に努めていきます。 ・公営住宅の改修工事については、長寿命化計画に基づき、継続的な整備に取り組みます。 						

<市民意識調査結果 R6実施結果>

領域名	必要度	満足度	満足度	
強化領域	2.60	1.91		
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域	浸透度	84.39%		
過去の調査結果(領域)	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	強化領域	強化領域		強化領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項	
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度		
1	空き家活用事業	空き家バンクに登録された物件の成約時の改修等の補助金	地域力創生課	11,019	15,133	有	概ね順調	強化	大	○
2	移住定住促進事業	移住者に対する移住奨励金・引越し費用等、及び市内居住の若年、子育て世帯に対する住宅取得等の補助金	地域力創生課	68,443	69,101	有	順調	向上	大	○
3	老朽危険家屋除去事業	倒壊の恐れが高く、周囲に影響を及ぼす危険家屋の除去に対する補助金	都市デザイン課	6,427	4,609	有	順調	強化	大	○
4	木造住宅耐震化促進事業	旧建築基準法により建築された木造住宅の耐震化に対する補助金	都市デザイン課	2,425	1,090	無	—	—	—	○
5	市営住宅長寿命化事業	市営住宅の改修工事	都市デザイン課	93,153	99,828	無	—	—	—	○
6	市営住宅管理代行事業	市営住宅管理委託	都市デザイン課	40,378	40,564	有	順調	向上	中	○
7										
8										
9										
10										
合計				221,845	230,325	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

・民間事業者や自治会と連携し、有効活用が可能な空き家については、バンクへの登録を周知する必要があります。
 ・周辺の住環境に悪影響を及ぼす恐れのある老朽危険家屋については、適正管理のお願いや空き家相談会の周知を行うとともに、自治会と連携した取組みを行う必要があります。
 ・巨大地震により倒壊の恐れのある旧建築基準法で建築された木造住宅の耐震改修工事の促進を行い、耐震化率向上につなげていく必要があります。

施策の評価 (今後の施策の方向性)

評価の選択肢 ○ 向上 ・ 現状の通り維持向上する ○ 強化 ・ 現状より強化を図る
 ○ 見直し ・ 現状を見直し適正化を図る ○ 検討 ・ 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価>・・・評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	・空き家の有効活用を行いながら、周辺環境に悪影響を及ぼす恐れのある老朽危険空き家については、補助制度の活用により、除却のお願いを行います。 ・旧建築基準法(昭和56年5月以前)で建築されている建物については、補助制度の周知を行いながら耐震化率向上を目指していきます。